

ブロック名：物質代謝（ブロック⑤）

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
12.10	火	I	23. インスリンとグルカゴンによる代謝の制御 (1) インスリンの構造・分泌・作用	鈴木 真奈絵	疾患BM・標的分子制御学	1. インスリンの構造、作用、分泌、代謝への影響	教科書p.395～p.402の範囲の図を読むこと
"	"	II	" (2) グルカゴンの分泌・作用、低血糖	"	"	1. グルカゴンの分泌、作用、代謝への影響 2. 低血糖	教科書p.403～p.410の範囲の図を読むこと
"	"	III	26. 肥満	石井 聡	代謝・内分泌内科	1. 肥満の定義と分類、合併する病態 2. 肥満の増加背景 3. 脂肪細胞の機能	教科書p.448～p.455の範囲の図を読むこと
12.11	水	I	24. 摂食空腹サイクル (1) 摂食時の代謝	鈴木 真奈絵	疾患BM・標的分子制御学	1. 摂食時の代謝に関する酵素の変化 2. 摂食時の肝臓、脂肪組織、骨格筋、脳における代謝の概要	教科書p.413～p.420の範囲の図を読むこと
"	"	II	" (2) 空腹時の代謝	"	"	1. 空腹時の代謝における主要組織間の相互関係	教科書p.421～p.430の範囲の図を読むこと
"	"	III	27. 栄養 食事摂取基準、エネルギー必要量、認容多量要素配分	植田 奈津美	難病治療研究センター	1. 食事摂取基準 2. ヒトのエネルギー必要量と主要栄養素配分 3. 主要栄養素（食事性脂肪、食事性糖質、食事性タンパク質）	教科書p.456～p.474の範囲の図を読むこと
12.13	金	I	28. ビタミン (1) 総論・ビタミンB群（チアミン・リボフラビン・ナイアシン・パントテン酸・ピオチン）	表山 和樹	生化学	1. ビタミンの定義・水溶性ビタミンの性質 2. チアミン・リボフラビン・ナイアシン・パントテン酸・ピオチンの誘導体とその機能 3. チアミン・リボフラビン・ナイアシン・パントテン酸・ピオチンが欠乏する原因と欠乏症	教科書9章・28章の図を読むこと
"	"	II	" (2) ビタミンB群（葉酸・コバラミン・ピリドキシン）・ビタミンC	"	"	1. 葉酸・コバラミン・ピリドキシン・ビタミンCの誘導体とその機能 2. 葉酸・コバラミン・ピリドキシン・ビタミンCが欠乏する原因と欠乏症	教科書4章II・20章・28章の図を読むこと
"	"	III	" (3) ビタミンA・ビタミンD・ビタミンE・ビタミンK	"	"	1. 脂溶性ビタミンの性質 2. ビタミンA・ビタミンD・ビタミンE・ビタミンKの誘導体とその機能 3. ビタミンA・ビタミンD・ビタミンE・ビタミンKが欠乏する原因と欠乏症	教科書28章の図を読むこと